

令和5年度

3学年 美術科 年間指導計画・評価計画

担当 [岡田恭子]

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器や板書、ワークシート、参考作品等を活用し、様々な作品やアーティスト、表現方法に触れる機会を設定し、より広い美術的知識を定着させる。 定期的に生徒同士の作品鑑賞の時間を設け、互いの良さや工夫に気付く授業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎課題から発展課題のように関連した教材の設定。 題材ごとに発想構想から制作、発表鑑賞の工程を踏まえて計画的に授業を行う。 ICT 機器や参考作品を活用し、生徒の思考を広げる活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器を積極的に活用し、美術作品をより身近に感じるものとして体感的に楽しむことができる授業を行う。 定期的に生徒同士の作品鑑賞の時間を設け、主体的、協働的に学ぶ環境を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の生徒の学習状況・能力に応じた目標の設定及び評価の工夫を行っていく。 ワークシートや授業振り返りシートを活用し、生徒の学習状況の評価を適切に行う。

◎単元(1～数十時間の学習内容のまとめ)は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	単元・教材	ICTとの関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 ～ 8	「模写」 平面 色彩 デザイン	大型モニター 実物投影機	3	<ul style="list-style-type: none"> ○形や色彩などの性質及び、それらが感情にもたらす効果や構成の美しさなどを基に、分かりやすさと美しさを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○視覚的な効果を考え、色を選択し、創意工夫することができる。 ○色の選択を工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○色の選択を工夫し、丁寧に効果的な表現することができる。 ○色彩効果の工夫をし、平面構成をしている。 ○形や色彩の特徴や美しさを基に、創造的な構成を工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○美術の創作活動の喜びを味わい、主体的に構図や表現法などを意図に応じて創意工夫したり、創造的に表現したりする活動に取り組もうとしている。
	「篆刻」 立体表現 彫刻 デザイン	大型モニター 実物投影機	13	<ul style="list-style-type: none"> ○材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序を考え、手順に従い制作することができる。 ○表したいイメージをもちながら意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫することができる。 ○形や材料の質感や周りの空間などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、それらをもつ強さや美しさ、緊張感などを全体のイメージで捉えることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○主題を基にイメージを膨らませ、限られた材料の中で形の効果を生かして、創造的に工夫し、表現する構想を練ることができる。 ○素材の特徴や美しさを基に、創造的な構成を工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○美術の創作活動の喜びを味わい、主体的に表現法などを意図に応じて創意工夫したり、創造的に表現したりする表現の活動に取り組もうとしている。
	日本美術史 「様々な仏像と その制作方法」 鑑賞など	大型モニター 実物投影機	1	<ul style="list-style-type: none"> ○形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や顔や手の表情や質感、空間などを基に良さや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから彫刻の良さや美しさを感じ取り興味関心を深めるとともに作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などを考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に彫刻の良さや美しさを感じ取り興味を深め美術文化の継承と創造などについて考える鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
夏休	「合唱コンクール 自由曲のイメージ画」 平面 色彩 デザイン			<ul style="list-style-type: none"> ○視覚的な効果を考え、丁寧に、創意工夫して表現している。 ○伝えるという目的、形や色彩などの美しさやよさを考え、創意工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○テーマに沿った発想から伝えたい内容について分かりやすさや美しさを考え、効果的な構想を練ることができる。 ○色彩効果の工夫をし、平面構成をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ポスターデザインについて関心をもち、主体的に主題を生み出し、材料や用具の生かし方を工夫している。

9 ～ 10	「修学旅行の 思い出ブック」 平面 色彩 デザイン	大型モニター 実物投影机	3	○色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に見立て、心情などと関連づけ、全体のイメージで捉えることを理解している。 ○視覚的な効果を考え、色を選択し、様々な材料を用いて創意工夫することができる。	○筆の使い方、色の選択を工夫し、丁寧に効果的な表現することができる。 ○色彩効果の工夫をし、平面構成をしている。 ○形や色彩の特徴や美しさを基に、創造的な構成を工夫することができる。	○修学旅行の思い出と学んだことを活かし、美術の創作活動の喜びを味わい、主体的に構図や表現法などを意図に応じて創意工夫したり、創造的に表現したりする表現の活動に取り組もうとしている。
11 ～ 1	卒業制作 「木彫木箱」～夢～ デザイン 工芸など	大型モニター 実物投影机	10	○形や色彩、材料の質感が感情にもたらす効果や造形的な特徴を基に全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ○既習の知識や経験から材料や用具の特性を生かし、自らの主題に応じて自分の表現方法を追及して創造的に表している。	○構成や装飾の目的や条件を基に様々な材料との試行錯誤や仲間との対話などから主題を生み出し美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え表現の構想を練っている。 ○目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	○美術の創作活動の喜びを味わい、主体的に構図や表現法などを意図に応じて創意工夫したり、創造的に表現したりする表現の活動に取り組もうとしている。
2 ～ 3	水墨画 平面 工芸	大型モニター 実物投影机	3	○墨の濃淡や筆の線の勢い等が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に墨による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と筆遣いや水加減の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく墨による表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習ウ活動に取り組もうとしている。
評価材および評価方法				<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・途中及び完成作品 ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・アイデアスケッチ ・途中及び完成作品 ・定期考査 ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・提出作品 ・ワークシートへの取組状況